

「司法書士」TLTソフトの学習計画

法学部出身者または司法試験・司法書士試験受験経験者なら、ここで示した標準習熟時間で十分に合格点まで達する習熟学習ができます。遅れは必ず別の日に挽回してください。

総問演習 15,300

科目	標準習熟時間	コース数	開始時期	科目	標準習熟時間	コース数	開始時期
憲法	8時間	[4]	受付次第	民事執行法	3時間	[3]	10月下旬
民法総則	7時間	[4]	受付次第	民事保全法	2時間	[2]	10月下旬
物権	7時間	[4]	受付次第	司法書士法	4時間	[3]	10月下旬
担保物権	7時間	[5]	受付次第	供託法	4時間	[5]	10月下旬
債権	8時間	[5]	受付次第	不動産登記法	23時間	[17]	10月下旬
親族・相続	8時間	[5]	受付次第	商業登記法	15時間	[11]	10月下旬
刑法	8時間	[5]	受付次第	不登法記述対策	40時間	[4]	10月下旬
商法・会社法	10時間	[15]	受付次第	商登法記述対策	20時間	[1]	10月下旬
民事訴訟法	10時間	[6]	10月下旬				

レベルB対策 答練

科目	標準習熟時間	回数	開始時期
午前科目（憲法・民法・刑法・商法・会社法）	30分／1回	全12回	2月より
午後科目（民訴法等・司法書士法・供託法・不登法・商登法）			

科目別 習熟度・確認テスト

科目	標準習熟時間	回数	実施時期
午前科目（憲法・民法・刑法・商法・会社法）	60分／1回	5回／1科目	1月～5月
午後科目（民訴法等・司法書士法・供託法・不登法・商登法）			

書式添削

科目	標準習熟時間	回数	実施時期
不動産登記法・商業登記法	90分／1回	4回／不登法 4回／商登法	5月～6月

総合テスト

科目	標準習熟時間	回数	実施時期
午前科目（憲法・民法・刑法・商法・会社法）	120分／1回	5回／午前科目	3月～6月
午後科目（民訴法等・司法書士法・供託法・不登法・商登法）		5回／午後科目	

※法改正及び、内容の改訂により一部内容及び送付予定が多少変更になるケースもありますので、予めご承知おきください。